

2023年度 奨学生募集

ISHION
LSHアジア奨学会〈李秀賢顕彰奨学会〉

母国と日本の『かけはし』を目指していた李秀賢さん



2001年1月26日、JR山手線・新大久保駅で、誤ってホームから転落した見知らぬ人を助けようと、二人の男性が自らの危険を顧みず、とっさに線路に飛び降り、帰らぬ人となりました。その一人が李秀賢 (Lee Soo Hyun) さん。日本と日本語を勉強するため、日本語学校に通う韓国からの留学生でした。LSHアジア奨学金は、この李秀賢さんの事故がきっかけとなり設けられた奨学金です。李秀賢さんと同じように母国と日本の『かけはし』になるために、一生懸命勉強している「日本語学校生」を、私たちは応援しています。

応募資格

下記の①～⑤すべてにあてはまること

- ① 学校が推薦する在留資格「留学」のアジア出身の学生
- ② 2023年7月1日時点で、推薦を受ける学校に3ヶ月以上在籍し、同日より更に6ヶ月以上の在籍を予定する学生
- ③ 2023年7月1日以前の出席率が90%以上で優秀な勉学姿勢を有しており、その後も同等以上であることが認められる学生
- ④ 将来母国と日本の交流に資することを目的とし、現在日本語学習に励んでいる学生
- ⑤ 現在および本奨学金給付期間中、他の奨学金給付を受けておらず、また受ける予定のない学生

給付金額

10万円 (2023年8月～12月分として/10月下旬支給予定)

提出書類

- ① 学校からの推薦書
- ② 在留カードの写し
- ③ 次の2題から1題を選んで、作文を書いてください。
「留学を決めた理由」「将来の夢」
字数：400～800字程度
★自筆による日本語の作文
(鉛筆書きの場合は2Bを使用のこと)
★母語での作文は不可
- ④ 李秀賢さんに関する質問の回答書
どんな人物か勉強してください
- ⑤ 個人情報に関する同意書

会場とオンラインのハイブリッドで行われた2022年度の奨学金授与式の様子



21年間で1,109名の
奨学生が生まれています

会場参加した奨学生たちとともに (2022年10月)



特定非営利活動法人

LSHアジア奨学会 (李秀賢顕彰奨学会)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-15-203

TEL.03-6271-4604 FAX.03-6455-5387

URL <https://lsh-asia-s.org>

在籍している
日本語学校を通して
応募してください